



2023年4月3日

各位

三井住友ファイナンス&リース株式会社
Libra Group

ヘリコプターリース共同事業パートナー「LCI Investments Limited」への出資について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（代表取締役社長：橘 正喜、以下「SMFL」）と Libra Group（Executive Chairman：George M. Logothetis、以下「Libra」）は、SMFLがLibra Groupが保有するヘリコプターオペレーティングリース事業会社「LCI Investments Limited（以下「LCI」）」の株式35%を取得したことをお知らせします。LCIはSMFLの持分法適用関連会社になります。

SMFLとLCIは、2020年にヘリコプターオペレーティングリースの共同事業会社「SMFL LCI Helicopters Limited（以下「SMFLH」）」を設立し、SMFLが持つ財務基盤・信用力、およびトランスポート事業で培った知見・ノウハウと、LCIが持つヘリコプターメーカーやエンジンメーカー、およびオペレーター等との強固な関係を相互に補完し合うことで事業を拡大し、SMFLHの保有機材数は50機を超える規模に到達、着実な成長を遂げてきました。

SMFLHが提供するヘリコプターは、事故現場などからの緊急を要する医療搬送や病院間の搬送、沿岸や山岳地域での事故、災害時の救助などの用途で利用されます。コミュニティが抱えるさまざまな難題の解決を支えるもの、洋上風力発電施設への搬送で省エネ化・スピード化を図り環境問題の解決を支えるものなど、機材の多くがSDGs達成に資するもので、SMFLがOur Vision（私たちの目指す姿）の一つとして掲げる「SDGs経営で未来に選ばれる企業」にも沿うものとなっています。機材のリース提供を通じ、世界規模で深刻化する環境問題・社会課題の解決、コミュニティの発展、そして持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。

今般の出資により、SMFLはLCIとの連携を一層強固なものとし、ヘリコプター関連ビジネスの持続的成長を推進するとともに、LCIが注力する空飛ぶクルマ（電動垂直離着陸機：eVTOL）などの次世代の資産を活用した新たなトランスポートビジネスを推進していきます。また、SMFLグループとLibra Group各社は協働関係を深めることで、グローバルビジネスの開発・発展に取り組んでいきます。

【ヘリコプターイメージ画像】



【LCI の概要】

商号	LCI Investments Limited
本社所在地	13-14 Hobart Place, London, United Kingdom
株主（出資比率）	Libra Group（65%）、SMFL（35%）
事業内容	ヘリコプターリース事業
保有・管理機材	約 160 機

【Libra Group の概要】

商号	Libra Group
本社所在地	米国・ニューヨーク市
代表者	George M. Logothetis
事業内容	世界 60 カ国で航空、エネルギー、海運、不動産、ホテル事業等を展開。更に環境保護・貧困問題・子育て支援・地域活性化などの社会的課題の解決にも積極的に取り組んでいる。
ホームページ	www.libra.com

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



以 上

【事業に関するお問い合わせ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社 航空事業開発部 片岡 TEL 03-6695-3989

【プレスに関するお問い合わせ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社 広報 IR 部 山本 TEL 03-5219-6334